

植村勝彦教授 略歴・研究業績

[略 歴]

- 1942年6月 愛知県名古屋市に生まれる
- 1967年3月 大阪大学文学部哲学科（心理学専攻）卒業
- 1969年3月 大阪大学大学院文学研究科修士過程（心理学専攻）修了
- 1969年4月 大阪大学大学院文学研究科博士過程（心理学専攻）中途退学
- 1969年4月 名古屋大学教育学部助手（1974年12月まで）
- 1975年1月 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究員
- 1981年4月 同 上 社会福祉学部第1研究室室長（1986年3月まで）
- 1986年4月 愛知淑徳短期大学教授
- 1987年4月 愛知淑徳短期大学コミュニケーション学科主任（1991年3月まで）
- 1992年4月 愛知淑徳大学文学部コミュニケーション学科教授
- 1995年4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科修士課程教授
- 1998年4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科博士課程教授
- 2000年4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部コミュニケーション心理学科教授
- 2004年4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部長（2008年3月まで）
- 2004年6月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科長（2007年3月まで）
- 2004年6月 愛知淑徳大学心理臨床相談室長（2005年3月まで）
- 2008年4月 愛知淑徳大学大学院心理学研究科教授
- 2008年4月 愛知淑徳大学大学院心理学研究科長（2012年3月まで）
- 2010年4月 愛知淑徳大学心理学部教授
- 2013年3月 定年退職

研 究 業 績

著書・編著

[単 著]

- 1 現代コミュニティ心理学 理論と展開 2012 東京大学出版会

[共 著]

- 1 コミュニケーション学入門ー心理・言語・ビジネスー（松本青也・藤井正志） 2000 ナカニシヤ出版

[単 編]

- 1 コミュニティ心理学入門 2007 ナカニシヤ出版

[共 編]

- 1 よくわかるコミュニティ心理学（高島克子他） 2006 ミネルヴァ書房
- 2 コミュニティ心理学ハンドブック（日本コミュニティ心理学会） 2007 東京大学出版会

[分担執筆]

- 1 進路・職業選択 (久世敏雄編「青年の心理」) 1977 福村出版
- 2 社会的態度 (沢田 昭他編「現代の心理学」) 1981 小林出版
- 3 地域社会と住民意識 (大橋正夫他編「社会心理学」) 1981 福村出版
- 4 生活環境 (「精神薄弱者問題白書1982年版」) 1982 日本文化科学社
- 5 地域社会に対する住民の態度の類型化尺度の構成とその適用 (Ⅱ) (山本和郎編「コミュニティ心理学の実際」) 1984 新曜社
- 6 ストレッサーの社会心理学的測定 (石原邦雄他編「生活ストレスとは何かーその理論と方法」講座生活ストレスを考える1) 1985 垣内出版
- 7 社会生活ストレスの構造 (山本和郎編「生活環境とストレス」講座生活ストレスを考える2) 1985 垣内出版
- 8 心身障害幼児をもつ母親のストレス尺度 (田川元康他編「障害児理解の方法」) 1985 学苑社
- 9 文化とパーソナリティ (丸山哲央他編「社会学の焦点を求めて」) 1986 アカデミア出版
- 10 青年と社会 (鈴木康平他編「現代青年心理学」) 1987 有斐閣
- 11 家庭と地域社会 (久世敏雄編「教育の心理」) 1988 名古屋大学出版会
- 12 障害者家族のストレス (安藤延男編「人間関係入門」) 1988 ナカニシヤ出版
- 13 地域社会におけるコミュニケーション (原岡一馬編「人間とコミュニケーション」) 1990 ナカニシヤ出版
- 14 心身障害児をもつ家族 (松田 惺編「家庭関係と子ども」新・児童心理学講座第12巻) 1991 金子書房
- 15 ストレスと対処行動 (岩田 紀編「人間の社会行動」) 1994 ナカニシヤ出版
- 16 心身障害者コロニーの心理職 (三木善彦他編「心理の仕事」) 1994 朱鷺書房
- 17 コミュニティの概念／ほか2点 (山本和郎他編「臨床・コミュニティ心理学」) 1995 ミネルヴァ書房
- 18 青年と社会 (鈴木康平他編「現代青年心理学[新版]」) 1997 有斐閣
- 19 地域社会と対人コミュニケーション (津村俊充編「子どもの対人関係能力を育てる」) 2002 教育開発研究所
- 20 調査法 (小宮三弥他編「障害児発達支援基礎用語辞典」) 2002 川島書店
- 21 心身障害者コロニーの心理職 (三木善彦他編「新版・心理の仕事」) 2002 朱鷺書房
- 22 愛知淑徳大学 (三木善彦他編「心理の大学・大学院」) 2003 朱鷺書房
- 23 学齢期心身障害児をもつ父母のストレス尺度／ほか2点 (パブリックリサーチ編「ストレススケールガイドブック」) 2004 実務教育出版

翻 訳

[単 訳]

- 1 スキレッピ・ティード・トレス「コミュニティ心理学」 2003 ミネルヴァ書房
(John A. Scileppi, Elizabeth Lee Teed, & Robin Diller Torres (2000) *Community Psychology : A Common Sense Approach to Mental Health*. Prentice-Hall, Inc.)

[監 訳]

- 1 Duffy, K. G. & Wong, F. Y 「コミュニティ心理学ー社会問題への理解と援助ー」 1999 ナカニシヤ出版 (Karen Grover Duffy & Frank Y. Wong (1996) *Community Psychology*. Allyn and Bacon.)

[分担記]

- 1 研究法 (ジム・オーフォード「コミュニティ心理学－理論と実践－」 1997 ミネルヴァ書房 (Research Method (Jim Orford (1992) *Community Psychology: Theory and Practice*. Wiley.)

論 文

- 1 いわゆる過疎地域の家族関係 (1) -序報 (その1) - [共著] 1971 名古屋大学教育学部紀要 (教育心理学科) 第17巻 (p47-p62)
- 2 いわゆる過疎地域の家族関係 (2) -序報 (その2) - [共著] 1972 名古屋大学教育学部紀要 (教育心理学科) 第18巻 (p17-p32)
- 3 いわゆる過疎地域の家族関係 (3) -中学生の社会移動観に関する地域差の検討- [単著] 1972 名古屋大学教育学部紀要 (教育心理学科) 第18巻 (p111-p122)
- 4 いわゆる過疎地域の家族関係 (5) -地域共同体意識の変容(1): 公的共同活動の場合- [単著] 1973 名古屋大学教育学部紀要 (教育心理学科) 第19巻 (p65-p79)
- 5 青年の時間的展望と職業に対する態度 [単著] 1973 青少年問題研究 第22号 (p1-p18) (大阪府青少年問題協議会)
- 6 地域社会構造の変化に伴う住民の生活意識の変容 -人口変動を指標として- [単著] 1973 年報社会心理学 第14号 (p71-p90) (日本社会心理学会)
- 7 いわゆる過疎地域の家族関係 (11) -地域共同体意識の変容(2): 私的共同活動の場合- [単著] 1974 名古屋大学教育学部紀要 (教育心理学科) 第21巻 (p41-p55)
- 8 いわゆる過疎地域の家族関係 (12) -離村者の追跡調査を通して- [共著] 1974 名古屋大学教育学部紀要 (教育心理学科) 第21巻 (p57-p104)
- 9 いわゆる過疎地域居住者とその地域からの離村者の比較検討 -相互認知の分析- [共著] 1974 年報社会心理学 第15号 (p193-p211) (日本社会心理学会)
- 10 地域連帯性尺度の構成に関する研究 (I) -Fessler - 金田の尺度の検討- [単著] 1976 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第1号 (p1-p25)
- 11 地域連帯性尺度の構成に関する研究 (II) -Fessler - 金田の尺度の再構成- [単著] 1977 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第2号 (p1-p8)
- 12 農山村における共同体意識の変容と地域連帯性 -島根県頓原町の調査を例として- [単著] 1977 地域福祉研究 第5号 (p97-p117) (日本生命済生会社会事業局)
- 13 Fessler - 金田の「地域連帯性尺度」の再構成 [単著] 1977 年報社会心理学 第18号 (p149-p169) (日本社会心理学会)
- 14 コミュニティ意識類型による福祉対象者への住民の地域援助活動に対する態度と行動の関係の分析 [共著] 1977 社会福祉学 第18号 (p19-p34) (日本社会福祉学会)
- 15 地域社会に対する態度の類型化による心身障害者観の構造的分析 [共著] 1977 社会福祉研究 第21号 (p21-p25) (鉄道弘済会)
- 16 心身障害幼児をもつ家族のクライシス状況の測定 (I) -クライシス尺度構成のための項目収集- [共著] 1978 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第3号 (p1-p14)
- 17 地域社会への態度の類型化について -その尺度構成と背景要因- [共著] 1978 心理学研究 第49巻1号 (p36-p43) (日本心理学会)
- 18 社会的ストレス尺度の構成 [共著] 1979 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第4号 (p1-21)

- 19 心身障害幼児をもつ家族のクライシス状況の測定（Ⅱ）－本尺度構成のための暫定尺度の作成－
[共著] 1979 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第4号 (p23-p31)
- 20 地域社会における社会的ストレスの構造 [共著] 1979 地域福祉研究 第7号 (p13-p22) (日本生命済生会社会事業局)
- 21 家族生活における社会的ストレスの構造 [共著] 1979 年報社会心理学 第20号 (p201-p218) (日本社会心理学会)
- 22 心身障害幼児をもつ家族のクライシス状況の測定（Ⅲ）－「心身障害幼児をもつ母親のストレス尺度」の構成－ [共著] 1980 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第5号 (p1-p18)
- 23 心身障害幼児をもつ母親のストレスについて－ストレス尺度の構成－ [共著] 1980 特殊教育学研究 第18巻2号 (p18-p33) (日本特殊教育学会)
- 24 心身障害幼児をもつ母親のストレスについて－ストレスの構造－ [共著] 1981 特殊教育学研究 第18巻4号 (p59-p69) (日本特殊教育学会)
- 25 地域連帯性尺度の構成に関する研究（Ⅲ）－地域連帯性の概念と測定法の検討－ [単著] 1981 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第6号 (p9-p24)
- 26 社会的ストレスパタンの分析－過疎地域と都市の比較検討－ [共著] 1981 心理学研究 第52巻2号 (p99-p105) (日本心理学会)
- 27 就学前の心身障害幼児をもつ母親のストレス－健常幼児の母親との比較－ [共著] 1981 発達障害研究 第3巻3号 (p206-p216) (日本精神弱研究協会)
- 28 心身障害幼児をもつ母親のストレスについて－ストレスパタンの分類－ [共著] 1982 特殊教育学研究 第19巻3号 (p20-p29) (日本特殊教育学会)
- 29 精神薄弱者の権利保障の現状に関する研究－調査の概要－ [共著] 1982 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第7号 (p29-p35)
- 30 学齢期心身障害児をもつ父母のストレス－「母親用」「父親用」ストレス尺度の構成－ [共著] 1983 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第8号 (p19-p51)
- 31 精神薄弱者の権利保障の現状に関する研究（Ⅱ）－結果の概要－ [共著] 1983 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第8号 (p63-p93)
- 32 心身障害児をもつ家族の近隣・地域社会に対するストレス－地域社会に対する態度類型による比較－ [共著] 1984 地域福祉研究 第12号 (p39-p49) (日本生命済生会社会事業局)
- 33 精神薄弱者の権利保障の現状に関する研究（Ⅲ）－早期発見・早期診断の現状－ [共著] 1984 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第9号 (p16-p24)
- 34 学齢期心身障害児をもつ父母のストレス－ストレスの構造－ [共著] 1984 特殊教育学研究 第22巻2号 (p1-p12) (日本特殊教育学会)
- 35 養育態度に関与するデモグラフィ・家族環境・社会ストレス要因の分析 [共著] 1984 愛知県立看護短期大学雑誌 第16号 (p45-p56)
- 36 子どものパーソナリティ発達に影響を及ぼす養育態度・家族環境・社会的ストレスに関する測定尺度構成 [共著] 1985 愛知教育大学研究報告・教育科学 第34輯 (p139-p152)
- 37 発達障害児の加齢に伴う母親のストレスの推移－横断的資料による精神遅滞児と自閉症児の比較をとおして－ [共著] 1985 心理学研究 第56巻4号 (p233-p237) (日本心理学会)
- 38 学齢期心身障害児をもつ父母のストレス－ストレスの背景要因－ [共著] 1985 特殊教育学研究 第23巻3号 (p23-p34) (日本特殊教育学会)

- 39 学齡期心身障害児の加齢に伴う父母のストレスの推移－横断的資料による精神遅滞児と自閉症児の比較をととして－ [共著] 1985 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第10号 (p13-p22)
- 40 母親の就業形態からみた母親の家族環境・社会的ストレスの認知および子どもに対する態度 [共著] 1986 愛知教育大学研究報告・教育科学 第35輯 (p99-p116)
- 41 心理・社会的ストレスの測定法 [単著] 1986 ストレスと人間科学 No.1 (p42-p49) (日本ストレス学会)
- 42 学齡期心身障害児をもつ父母のストレス－父親と母親のストレスの比較－ [共著] 1986 愛知県コロニー発達障害研究所社会福祉学部研究報告 第11号 (p1-p11)
- 43 学齡期心身障害児をもつ父母のストレス－代表事例による母親のストレス・パタンの分析－ [共著] 1987 特殊教育学研究 第25巻2号 (p29-p38) (日本特殊教育学会)
- 44 家族と心理・社会的ストレス－われわれの研究の現状と問題点－ [単著] 1989 社会心理学研究 第4巻2号 (p98-p107) (日本社会心理学会)
- 45 漫画「サザエさん」にみる戦後地域社会像の変遷－地域コミュニケーションの観点からの「量的」分析－ [単著] 1993 愛知淑徳大学論集 第18号 (p105-p122)
- 46 漫画「サザエさん」にみる戦後家族関係の変遷－役割構造の視点からの「量的」分析－ [単著] 1998 愛知淑徳大学論集 第23号 (p15-p34)
- 47 ボランティア活動への参加－非参加を規定する態度要因－女子青年の場合－ [単著] 1998 コミュニティ心理学研究 第2巻1号 (p2-p12) (日本コミュニティ心理学会)
- 48 ボランティア活動への参加－非参加を規定する態度要因 (Ⅱ)－男子・女子青年の比較からの考察－ [単著] 2000 愛知淑徳大学論集－文学部編－ 第25号 (p15-p28)
- 49 小児病院新卒看護婦のストレス反応に関連する要因 [共著] 2000 コミュニティ心理学研究 第3巻2号 (p63-p76) (日本コミュニティ心理学会)
- 50 がん患者の術前・術後の心理的状況 [共著] 2004 愛知淑徳大学論集－コミュニケーション学部篇－ 第4号 (p87-p97)
- 51 The relationship between functional disability and depressive mood in japanese older adult inpatients [共著] 2004 *Journal of Geriatric Psychiatry and Neurology*, 17(2), 93-98.
- 52 病院に勤務する看護師のバーンアウトに影響を及ぼす要因の検討 [共著] 2006 藤田学園医学会誌 第30巻1号 (p27-p29)
- 53 がん告知を受け手術を体験する人々の心理的過程 [共著] 2007 質的心理学研究 第6号 (p158-p173) (日本質的心理学会)
- 54 病棟コミュニティと看護師との関係性の検討 [共著] 2007 愛知さわみ看護短期大学紀要 第3巻 (p47-p56)
- 55 適応指導教室が不登校生徒に対してもつ機能の現状と期待－正規校としての位置づけを求めて－ [共著] 2008 愛知淑徳大学論集－コミュニケーション学部・コミュニケーション研究科篇－ 第8号 (p109-p124)
- 56 今日のコミュニティ心理学の理念－研究および実践への指針のための一試論－ [単著] 2008 コミュニティ心理学研究 第11巻2号 (p129-p143) (日本コミュニティ心理学会)
- 57 高齢者のエンパワメントの構造に関する研究－尺度構成およびその信頼性－ [共著] 2011 愛知淑徳大学論集－心理学部篇－ 創刊号 (p1-p9)
- 58 保育所に勤務する保育士のバーンアウトに影響を及ぼす要因の検討 [共著] 2011 愛知淑徳大学論集－心理学部篇－ 創刊号 (p67-p81)

調査報告書・評論等

[調査報告書]

- 1 心身障害幼児をもつ母親のストレス [共著] 1981 愛知県コロニー発達障害研究所 社会福祉学部研究シリーズ No.1 (pp112)
- 2 精神薄弱者の就労の条件と問題 (II) [共著] 1983 身体障害者雇用促進協会昭和57年度：研究調査報告書 No.8 (p1-p35)
- 3 学齢期心身障害児をもつ家族のストレスに関する研究—ストレスの測定とその低減のための方略の探索— [単著] 1984 昭和57年度文部省科学研究費補助金 (一般研究C) 研究結果報告書 (pp115) (研究課題番号56510088)
- 4 高齢期の夫婦のパートナーシップに関する社会心理学的研究—「写真投影法」による分析— [単著] 1996 平成6年度ジェロントロジー研究報告 No.2 (p179-p186) (日本火災福祉財団)

[評論・書評等]

- 1 地域社会の変貌に伴う住民意識の変容 [単著] 1973 教育心理研究 49号 (p114-p115) (明治図書)
- 2 〈ストレスの現在的意義を探る〉社会心理学の立場から [単著] 1981 健康管理 第9号 (p14-p26) (保健文化社)
- 3 心身障害児をもつ家族のストレス (研究の最前線8) [単著] 1984 実践障害児教育 138号 (p32-p33) (学研)
- 4 生活ストレスの測定と対応におけるサイコロジストの役割 [単著] 1987 心と社会 No.50 (p69-p75) (日本精神衛生会)
- 5 ラザルス理論の集大成「ストレスの心理学」(書評) [単著] 1994 ストレス科学 8巻3号 (p60-p61) (日本ストレス学会)
- 6 研究レポート：写真投影法で高齢者の心的世界を探る [単著] 1997 ばんぼう 5月号 (p132-p135) (日本医療企画出版)
- 7 特集論文：コミュニティ心理学におけるエンパワーメント研究の動向—はじめに：企画・司会の立場から— [単著] 1997 コミュニティ心理学研究 1巻2号 (p139-p140) (日本コミュニティ心理学会)
- 8 「心理学的コミュニティ感覚」・「コミュニティ意識」・「コミュニティへの心理的感受性」 [単著] 1999 コミュニティ心理学研究 2巻2号 (p145-p147) (日本コミュニティ心理学会)
- 9 コミュニティ心理学と私 [単著] 2011 コミュニティ心理学研究 15巻1号 (p8-p10) (日本コミュニティ心理学会)

[学内同好会誌]

- 1 教育心理学への「教育的価値研究」導入の提唱の立場から (シンポジウム「教育心理学研究において教育目標はどのように位置づけられるか」) [単著] 1972 教育心理学論集 2号 (p86-p89) (名古屋大学大学院教育心理学専攻自治会)
- 2 コミュニケーション学科の誕生まで [単著] 1989 Communication 1号 (p1-p8) (愛知淑徳短期大学コミュニケーション学会)
- 3 地域コミュニケーション研究の紹介 [単著] 1992 コミュニケーションと人間 第1号 (p11-p15) (愛知淑徳大学コミュニケーション学会)
- 4 都市化社会における「生活の個人化」態度の分析 [共著] 1994 コミュニケーションと人間 第3号 (p47-p64) (愛知淑徳大学コミュニケーション学会)

- 5 知的障害者に対する態度 [共著] 1997 コミュニケーションと人間 第6号 (p37-p48) (愛知淑徳大学コミュニケーション学会)
- 6 知的障害児を指導する養護学校教員の達成認知の背景要因—小学部教員の場合— [共著] 2002 コミュニケーションと人間 第11号 (p1-p10) (愛知淑徳大学コミュニケーション学会)
- 7 中学生のいじめ場面における仲裁者役割志向性に影響を及ぼす要因の検討 [共著] 2003 コミュニケーションと人間 第12号 (p1-p10) (愛知淑徳大学コミュニケーション学会)

その他

[学会主催]

- 1 東海心理学会第38回大会 1989年5月28日 愛知淑徳短期大学 (星が丘キャンパス)
- 2 日本コミュニティ心理学会第3回大会 2001年3月24～25日 愛知淑徳大学 (星が丘キャンパス)
- 3 東海心理学会第53回大会 (代理) 2004年5月23日 愛知淑徳大学 (星ヶ丘キャンパス)

[学会活動]

- 1 日本社会心理学会理事 1976年12月～1980年12月
- 2 日本ストレス学会理事・幹事 1984年12月～1997年10月
- 3 日本コミュニティ心理学会理事 1998年4月～2009年3月 (2004年4月～2009年3月:副会長)
- 4 日本コミュニティ心理学名誉会員 2012年7月
- 5 「コミュニティ心理学研究」編集委員 1997年4月～2012年3月 (1998年4月～2005年3月:委員長)
- 6 東海心理学会委員 1991年5月～1994年5月/1997年5月～2006年5月

[研究の記録]

- 1 著書・編著 28篇 (単著 1篇; 共著 1篇; 単編 1篇; 共編 2篇; 分担 23篇)
- 2 訳書 3篇 (単訳 1篇; 監訳 1篇; 分担訳 1篇)
- 3 論文 学会誌 22篇 (単著 6篇; 共著第1著者 6篇; その他 10篇)
紀要類 36篇 (単著 11編; 共著第1著者 7篇; その他 18篇)
- 4 学会発表 75篇 (単発 18篇; 共発第1著者 18篇; その他 31篇; シンポジウム 8篇)
- 5 報告書 4篇
- 6 学内同好会誌 7篇 (単著 3篇; 共著第1著者 1篇; その他 3篇)
- 7 評論等 9篇
- 8 学会主催 2回
- 9 研究テーマ
 - (1) 地域社会の変容と家族関係
 - (2) コミュニティ意識 (地域連帯性・地域社会に対する態度)
 - (3) 社会的ストレス
 - (4) 心身障害児をもつ家族のストレス
 - (5) 学生のボランティア観
 - (6) コミュニティ心理学の理念と価値

[ゼミ卒業生]

- 1 博士 (2001年～2013年) 5名 (課程博 2名; 論文博 1名; 修了 2名)
- 2 修士 (1997年～2013年) 23名
- 3 学士 (1995年～2013年) 203名
- 4 準学士 (1989年～1993年) 93名